


FOR ADULT!



世に 花

うたわねの

これから、が
あるなんて考えも
しなかった
距離も時間も関係なく
ただ、人が
こうして向かい合えた事を
見えないなにかに
感謝せずには
いられないのです。




このあたりが
一番風が気持ちいい
かな・・

・
・
・




外に連れ出した
と知ったら

オポロは私を
許さない
だろうなあ・・



・・また
困らせて
しまいましたか？



・・いや、
私も丁度
外に出たかったんだ

はじめての外の空気
はじめての親友

・・・はじめての恋。

夢のあとさき



あまりにも幸せな日々

だからこそ、

だからこそ。



あ・・

身体の調子は
大丈夫か？

はい、ハクオロ様



・・やっぱり
こんな身体だと・・

心配ですか？



私は・・あなたから
ついていけないから

ここで待つことしか
できないから・・



んッ

少しでも側で
感じていたいから

やつぱりせまいな、
指一本でもこんな
吸い付いてきて...

あ・んツ
ハクオロさま・あツ

ひゃうッ...

苦しくはないか？

あ・はい...ツ

カッ

アッ

アッ





バキッ
バキッ

おっ

おっ
おっ

バキッ
バキッ

バキッ
バキッ
バキッ

おっ

おっ

ユズハ・・は
どうされたいんだ？

んっふう

...

バキッ
バキッ
バキッ

おっ

おっ

おっ

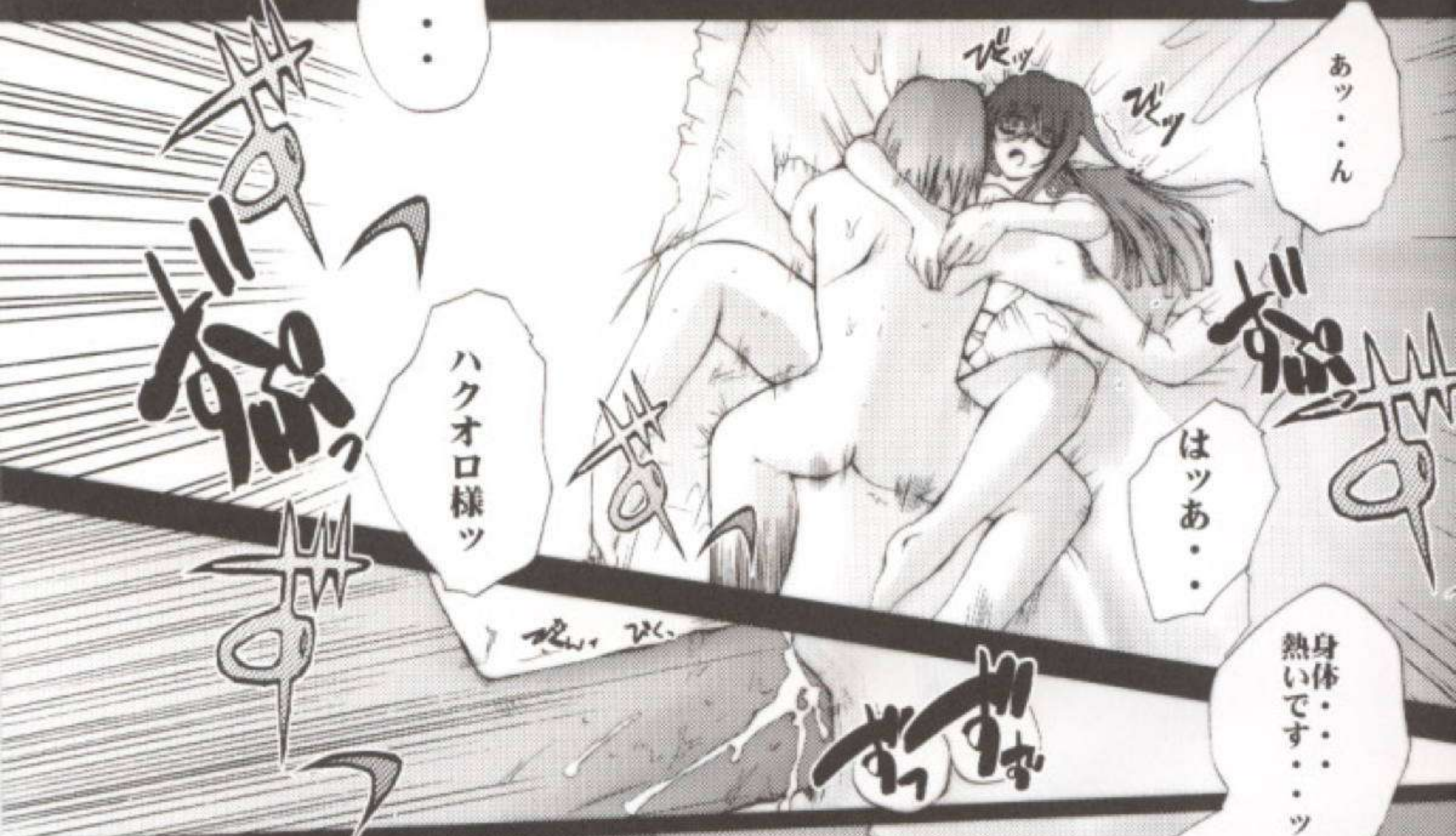


・このまま
しつかりと・

つながったまま
抱きしめて
いただけませんか？

ガッ

...



あッ・・・ん

はッあ・・・

身体・・・
熱いです・・・ッ

ハクオロ様ッ

ガッ

ハ・・・クオロ・・・さ



なによりも綺麗だと思うから

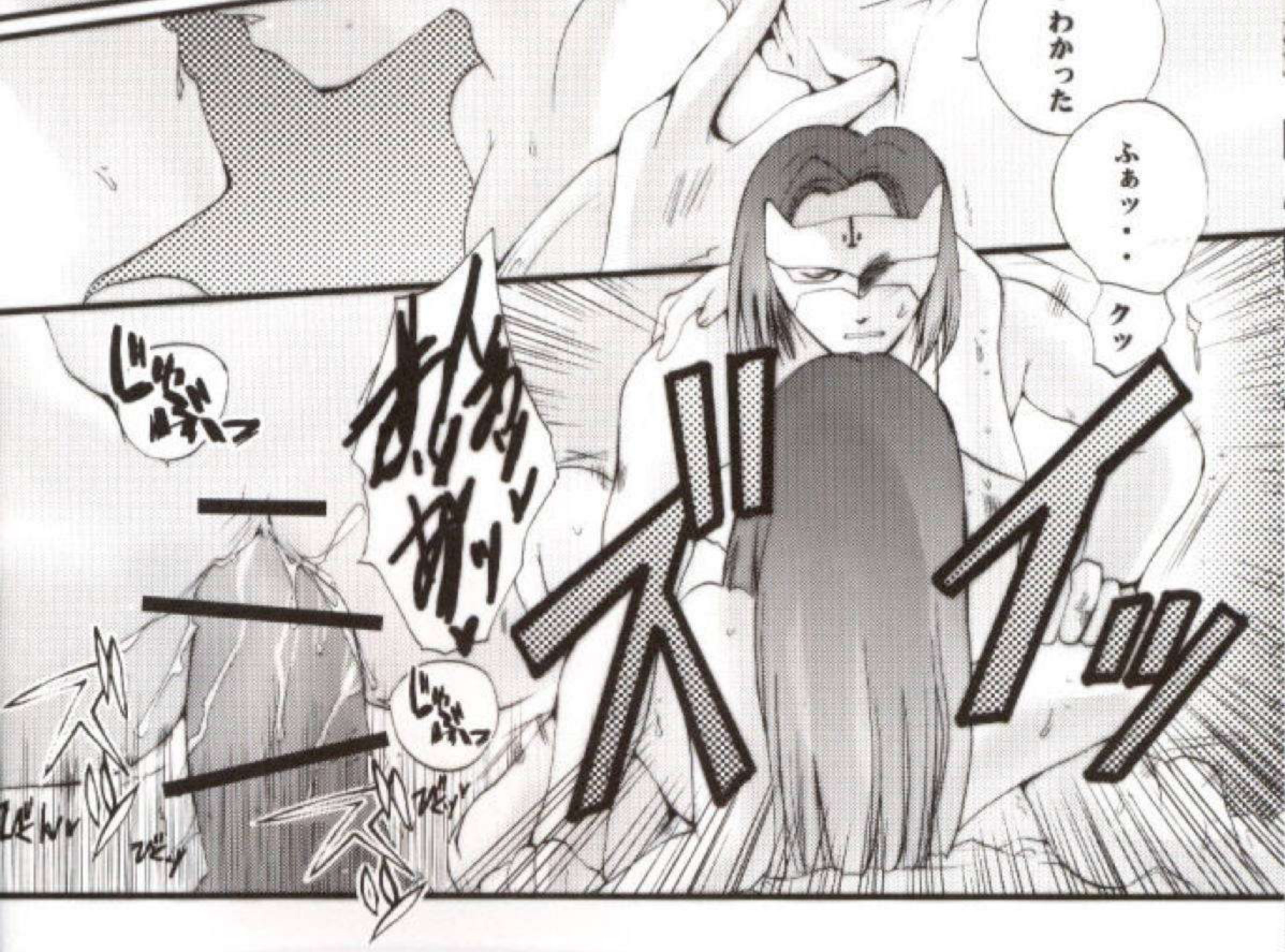


きっど...

すっ

忘れないで...
ください...

こうして側にいた
時間を...



...わかった

ふあッ...

クッ

キッ
クッ

きんきん

きんきん

きんきん



・・・わかってるんです

この戦が終わるまで
私の命・・・は・・・

・・・んあ・・・

い熱いのは・・・い

とまらな

ん

カッ

七

ん

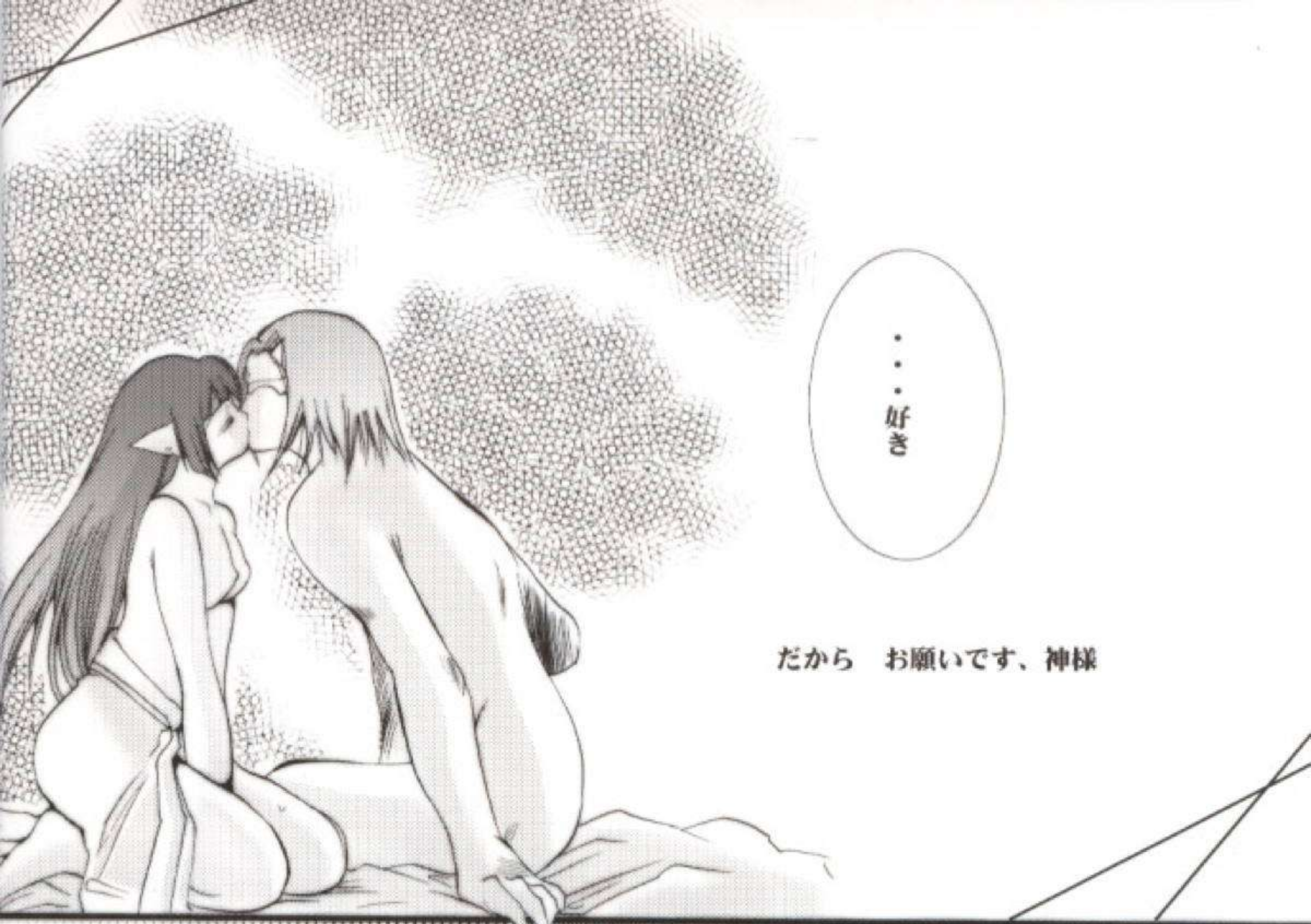
ん

ん

ん

ん

ん



・・・好き

だから お願いします、神様



私もユズハが
大事だよ



・・・はい

どうかこの方を守って

そしてあなたに出会うまで私は孤独だったと。

それはあまりにも鮮やかに
まぶたの裏にうつすらと影を落としては
消えてゆくのだ

蠟燭の
宿るモノ



切切大世のカタチ

死と別離

動
静

見えない糸を手探りでたどって、そう、私たちは。

どもです。
久しぶり（でもないか）の新刊は
「うたわれるもの」！
これがね・・・ヤバイくらいに
面白いのですよ・・・本気で
ヤバイくらいに（笑）
ということでやはり
一番初めに決めていたキャラ
「ユズハ」さんに決定！
次回はアルルゥとカルラ本
だしたいです・・・
いやに今回のハマリ具合は
すごいのです・・・

戦いとか、死んでいくものとか
やはり幸せや考え方には
個人それぞれの価値観があって。
けっして幸せはひとつではなく
ならばより多くの人を救い
幸せにしてやりたい・・・と。
でもそれさえも戦況の中ではエゴに
さえなりかねない。

優しさとはなにか？

自分を正当化するためか
誰かを助けるためか
このゲームでは
人間の汚い部分、弱い部分が
たくさんでてくる。

自分にはない領域の力に溺れた者
大事なものが近すぎて見えない者
嫉妬、妬み、欲望、衝動、すべて

失うとはどういうことか
手に入れることとはどういうことか
考えさせられる話が多い。
何かを得るたびに何かを失う。
そして麻痺していく感覚。

失う瞬間まで私たちは
大事なものの大事さに気がつかない。

ただ、純粋に何かを
追い求めていた頃が誰にでもあったはずなのに。

うたわれるものは
「純粋」な部分と「醜態」な部分を
戦いの中で表現する。
現実も同じだ。
誰かの深層心理の中に根強く
「純粋」な部分と「醜態」な部分が
表裏一体で存在している。

醜態なココロとは、元は綺麗で
何よりもまっすぐな気持ちだった。
ただ、ゆがんでしまっただけなのだ、と。

人は、時として誰よりも愛しき隣人ともなりて
人は、時として誰よりも残酷な囚人にもなる。

かきたいことがまだありますが
とりあえず今回はこれにて。

INFORMATION

サークルUAでは現在はまったもの中心で活動しております。

主に Leaf系ですがはまったら関係ないです。いまのところはうたわれるもの！あとはセリオさん。にしても長いです・・・Leafセリオ暦(笑)

今年の秋くらいからオリジナルもやりはじめる予定。でもあいかわらず18禁です・・・。

ちなみに書店は虎の穴さんとメロンブックスさんに置いていただいています。主にコミケと東京のオンリー系イベント、あとは関西のイベントとが。

今年はシリアスとH本中心ていきますんでよろくてす。

見えない何かに後押しされて歩く私たちは。

たどる影と背中を射す太陽

気がつけば誰よりも近く何よりも大事な。



※秋からのオリジナルは18禁重視です・・・すいませぬ。一応、キャラとしては二人できてるので・・・はよ描きたいです・・・。



「
h
」



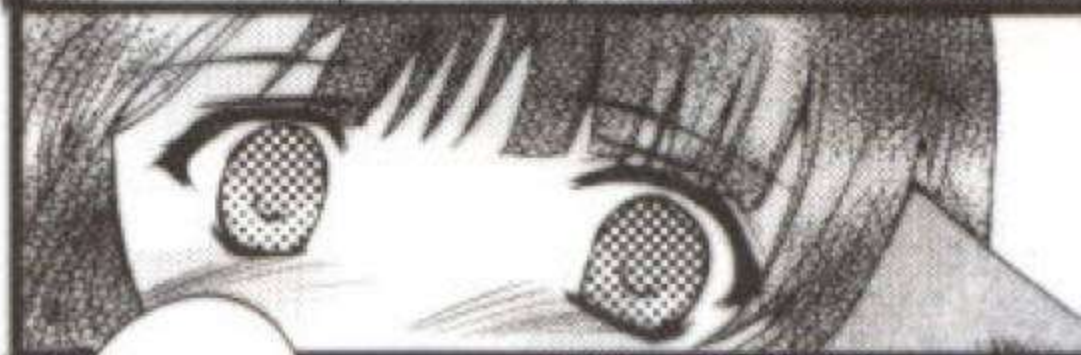
アルルっかわいいよね・・・

夢を見た

私の目の前に広がる風景
でも、みたこともないのに
懐かしくて



ユズハ……



あ……

ハクオロ……
さま?

ユズハ……
すまない、な



……



・・なぜ
謝るのですか？

ハクオロ様がいなければ
光を知らずに
生きたでしょう
もう充分幸せです・・



あ・・

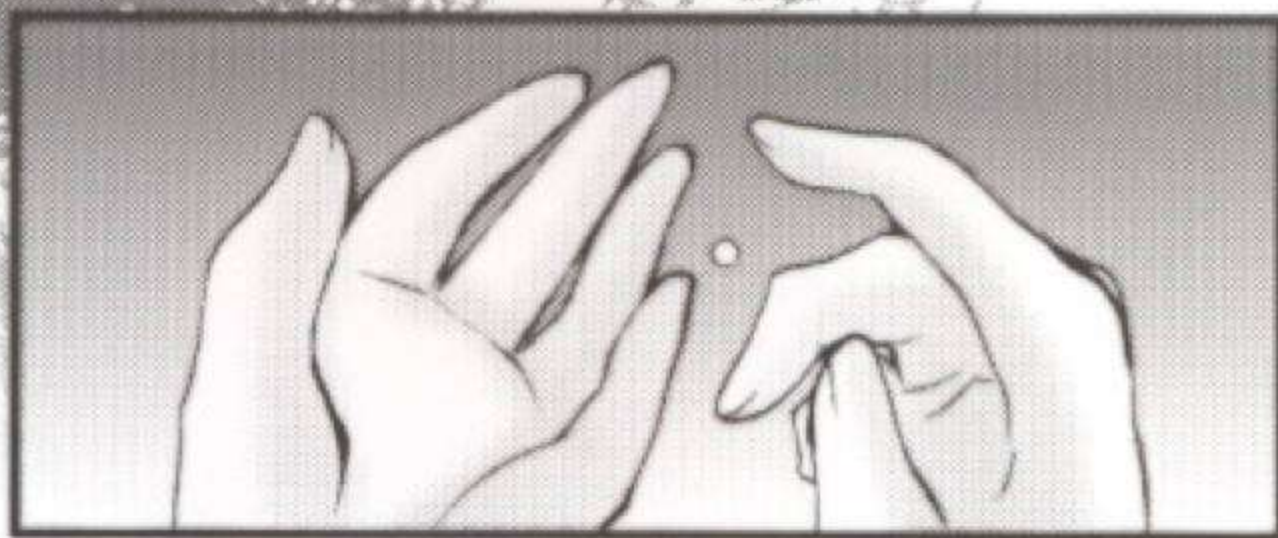
・・なら、
いいんだ



ありがとう

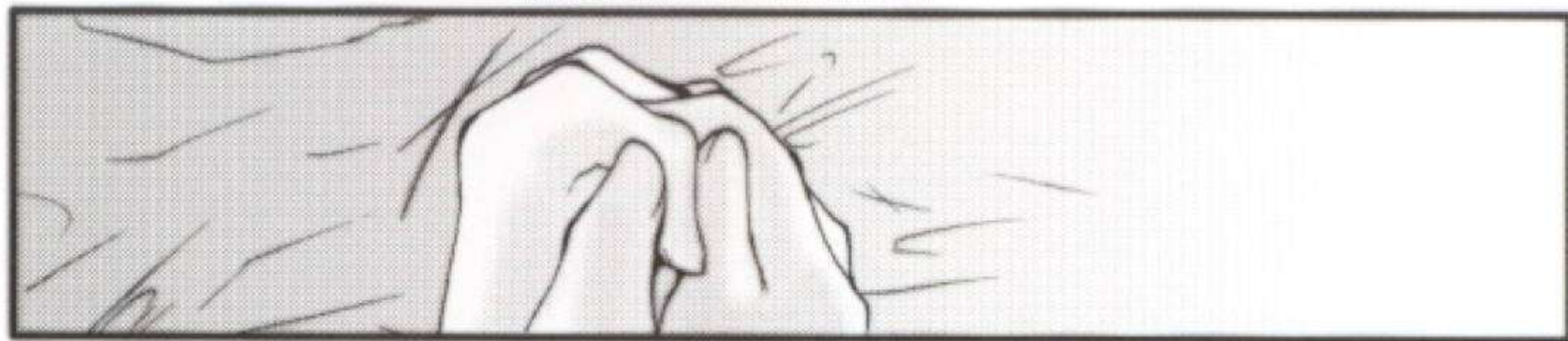
・・それから
・・





小さく弧を描く。
淡い残像

瞳の裏に浮かんでは、消え行く残像





それから

・・・いつだって
自分のことより

人のことを
心配されるのですね

最後まで
生きろ



奥付
サークル「UA」発行
改定版 2002/09/08
(ご連絡先)
E-mail → kaoru@uacats.com

それは、私が生きていたという証。



幾度も繰り返す夢よ

